

令和6年11月26日

第19回 重複障害教育の実践を勉強し合う会開催のお知らせ

公益財団法人 重複障害教育研究所

代表理事 津布工 浩

向寒の候 皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

重複障害教育の実践を勉強し合う会は、今回19回目となります。始まりは関東甲信地区の盲学校の先生方が中心となって、日々取り組んでいる実践事例を持ち寄り、盲重複障害教育について深く学び合う場を作ろうということでした。回を重ねる中で、盲教育に限定せずに関東甲信地区の実践を勉強し合う場として開催し、さらに、コロナ禍でのオンライン研究会を経験することで参加の範囲を広げ、当重複障害教育研究所を会場にオンライン併用のハイブリッドによる勉強会となっております。

重複障害教育研究所の設立者である中島昭美先生の人間行動の成りたちと人間存在の本質を探究する考えに基づきながら、触覚を中心として、視覚、聴覚、姿勢、感覚と運動、体の部分の役割についての意味を考え、ヒトとしての初期学習、概念行動の基礎学習、記号操作の基礎学習の実践を通して、重複障害児・者の方々に学び、それを深める場として行いたいと思います。

特別な成果を語るのではなく、ごく日常的な各地での地道に実践されている事例を語り合うことで、日々の教育実践を深め、共に学び合う場となれば幸いです。

新年早々ではありますが、ご参加くださいますよう、どうぞ、よろしくお願いいたします。

記

1. 日 時 2025年(令和7年)1月12日(日) 10:30~16:30
2. 場 所 公益財団法人重複障害教育研究所
東京都文京区西片町2-8-20 電話 03-3811-4836
E-mail: akiyoshi@chohukuken.or.jp
URL <http://chohukuken.or.jp/>

3. 開催方法 重複障害教育研究所とZoomによるハイブリッド開催
4. 参加方法 令和6年12月21日(土)までに下記のURLまたはQRコードから、お名前、所属、オンライン参加の場合は配信先メールアドレス(資料送付先も含む)、参加方法等を入力の上、お申し込みください。

<https://x.gd/gOm86>



*オンライン参加でお申し込みいただいた方には、当日のZoomのIDとパスワード及び資料のダウンロード用のURLを送ります。発表資料、プログラムは開催日前日に、ダウンロードできるようにします。

5. 会場参加と発表について

*会場参加の方は昼食のお弁当などを各自でご用意下さい。近くに食事の場所は少ないです。

*発表時間は意見交換を含めて、1事例で50分程度の時間を予定しています。

*発表者の方へ

- ・資料は、すでに発表したものがあれば、それを使用してください。これから用意されるのであれば、実践の概要が分かる程度で結構です。
- ・発表原稿の締め切りは、令和7年1月10日です。研究所メールアドレスに送ってください。翌日の1月11日に資料用サイトに挙げます。
- ・会場参加での発表者は、当日データをお持ちいただいても結構です。研究所にて印刷いたします。オンライン参加の方にはZoomの共有画面に挙げます。